

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和5年2月9日(木)	活動場所	福岡町北コース富士見沢		
活動内容	富士見沢の流木処理				
参加者	岡 経明	村田 鉄三	増田 弘文	下田 克明	三輪 健治
	平野 昭夫	大出 忠	藤沼 力	奈良 定男	戸崎 博之
	野尻 喜一	小沢 敏雄	原田 昌廣	佐野 久雄	池田 正夫

富士見峠に至る北コース沿いを流れ下る通称「富士見沢」の沢筋には、多数の流木が散在している。大雨時には氾濫の要因になっている。今回、日光森林管理署の許可を得て、流木除去作業を行った。太い流木はチェーンソーで持ち運べる長さに切断、右岸及び左岸の高台に持ち上げる作業は大変な労力を要した。流木が余りにも多いため予定した半分にも及ばず、次回への持越しとなった。



川筋は国有林の中を流れ下っている。今回の流木除去作業は次年度に予定している現在の丸太橋（下段写真左）の架け替えのための次善策である。平成27年の集中豪雨の際、既存の細野ダムの下に架かっていた旧道の鉄筋橋が流失し、現在の赤川右岸に林道ができたことは記憶に新しい。